

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況
(平成30年11月)

1. 放射性気体廃棄物

単位：Bq

		放射性希ガス	放射性よう素 (^{131}I)
原子炉施設合計		※1 ND	※2 ND
号機別 内訳	1号機	※1 ND	※2 ND
	2号機	※1 ND	※2 ND
年間放出管理目標値		4.0×10^{14}	2.2×10^{10}
サイトバンカ建物		—	※2 ND

放射性気体廃棄物のうちトリチウム、全粒子状物質の管理状況（平成30年7月～9月）については別紙のとおり。

※1 ND：検出限界値 約 $2 \times 10^{-2} \text{Bq} / \text{cm}^3$ 以下

※2 ND：検出限界値 約 $7 \times 10^{-9} \text{Bq} / \text{cm}^3$ 以下

2. 放射性液体廃棄物

単位：Bq

		トリチウムを除く	トリチウム	トリチウム (年度積算値)
原子炉施設合計		※3 ND	6.7×10^8	9.7×10^9
放水口 別内訳	1号放水路	放出実績なし	放出実績なし	放出実績なし
	2号放水路	※3 ND	6.7×10^8	9.7×10^9
年間放出管理目標値		4.9×10^{10}	—	※4 4.9×10^{12}

※3 ND：検出限界値 約 $2 \times 10^{-2} \text{Bq} / \text{cm}^3$ 以下 (^{60}Co 代表)

※4 年間放出管理の基準値を示す。

3. 放射性固体廃棄物（運転中）

ドラム缶発生量（本）	293
その他の種類の発生量（本相当）	0
ドラム缶保管量（本）	※5 33,200
その他の種類の保管量（本相当）	※6 1,703
焼却灰発生量（本）	0

※5 当月中焼却量（53本），ドラム缶減容処理量（210本）及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量（0本）を差し引いた数値。前月保管量（33,170本）

※6 当月中雑物焼却量（0本相当）及び雑物減容処理量（0本相当）を差し引いた数値。前月保管量（1,703本相当）

4. 放射性固体廃棄物（廃止措置中）

ドラム缶発生量（本）	1
その他の種類の発生量（本相当）	0
ドラム缶保管量（本）	※7 124
その他の種類の保管量（本相当）	※8 14

※7 当月中焼却量（4本），ドラム缶減容処理量（0本）を差し引いた数値。前月保管量（127本）

※8 当月中雑物焼却量（0本相当）及び雑物減容処理量（0本相当）を差し引いた数値。前月保管量（14本相当）

5. 放射性固体廃棄物（合計）

ドラム缶発生量（本）		2 9 4
その他の種類の発生量（本相当）		0
ドラム缶保管量（本）	※9	3 3, 3 2 4
その他の種類の保管量（本相当）	※10	1, 7 1 7
焼却灰発生量（本）		0

※9 当月中焼却量（57本）、ドラム缶減容処理量（210本）及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量（0本）を差し引いた数値。前月保管量（33, 297本）

※10 当月中雑物焼却量（0本相当）及び雑物減容処理量（0本相当）を差し引いた数値。前月保管量（1, 717本相当）

6. 使用済燃料等の保管状況

	1号燃料プール	2号燃料プール	サイトバンカ貯蔵プール
使用済燃料（体）	7 2 2	1, 9 5 6	—
制御棒（本）	2 9	3 2	2 2 4
チャンネルボックス（本）	7 2 2	1, 9 5 6	1, 5 8 2
ポイズンカーテン（本）	1 3	0	1 6 1
中性子検出器（本）	1 7	3 5	4 1 5
その他（m ³ ）	—	—	5 6

以 上

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況
(平成30年7月～9月)

1. 放射性気体廃棄物

(単位：Bq)

		トリチウム			全粒子状物質 (7月～9月合計値)		
		7月	8月	9月	γ 線放出核種	$^{89}\text{Sr}, ^{90}\text{Sr}$	全 α 放射能
原子炉施設合計*4		5.5×10^9	5.8×10^9	5.5×10^9	*1 ND	*2 ND	*3 ND
号機別 内 訳	1号機	2.2×10^9	2.2×10^9	2.2×10^9	*1 ND	*2 ND	*3 ND
	2号機	3.3×10^9	3.6×10^9	3.3×10^9	*1 ND	*2 ND	*3 ND
年間放出管理目標値		—			—		
サイトバンカ建物		3.6×10^8	4.2×10^8	4.0×10^8	*1 ND	*2 ND	*3 ND

*1 ND：検出限界値 約 4×10^{-9} Bq/cm³以下 (^{60}Co 代表)*2 ND：検出限界値 約 4×10^{-10} Bq/cm³以下 (^{90}Sr 代表)*3 ND：検出限界値 約 4×10^{-10} Bq/cm³以下

*4 : 原子炉施設合計値は、端数処理の関係で一致しない場合がある。